



発行 2012年08月03日
日本ヒューレット・パッカー(株)

Z220CMT、Z220SFF Workstation Windows® XP 32bit 版 マニュアルインストール手順 (SATA) Ver1.0

対象となる機種

- Z220CMT Workstation
- Z220SFF Workstation

予めご用意いただくもの

以下の手順に従って設定を行って下さい。

1. Windows XP Professional SP3 32bit 日本語版インストールメディア
2. Windows XP Professional SP3 32bit 日本語版 正規ライセンス
3. 各種デバイスドライバ、ユーティリティ (HP の [サポート Web](#)よりダウンロードしたもの)
4. USB 接続型フロッピーディスクドライブ、フロッピーディスク×1枚

※ 「1.」のエディション以外は本手順の対象外となります。

※ ご使用になる環境により、Microsoft 社へのインターネットもしくは電話でのライセンス認証が発生する場合があります。

注意事項

Windows XP のマニュアルインストール関しましてはお客様の責任において充分検証をされた上でご使用いただきますようお願い致します。



各種デバイスドライバのダウンロードサイト

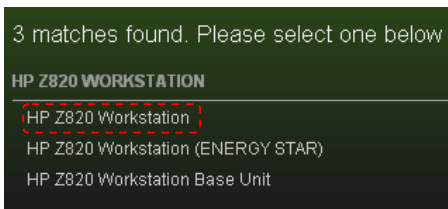
- <http://www8.hp.com/us/en/support-drivers.html>



上記の Web ページをインターネットブラウザで開き、「Drivers & Software」と表示されている緑色のボタンをクリックします。



続いて、「Enter a product name/number」と書かれた検索メニューが表示されますので、ワークステーション名を半角英数字で入力し、「SEARCH」ボタンをクリックし、検索します。(例: Z820)



検索結果が表示されますので、今回の例である「Z820」の場合は、「HP Z820 Workstation」をクリックします。

Select operating system

- » Microsoft Windows 7 Enterprise (32-bit)
- » Microsoft Windows 7 Enterprise (64-bit)
- » Microsoft Windows 7 Professional (32-bit)
- » Microsoft Windows 7 Professional (64-bit)
- » Microsoft Windows 7 Ultimate (32-bit)
- » Microsoft Windows 7 Ultimate (64-bit)
- » Microsoft Windows XP Professional
- » Microsoft Windows XP Professional x64 Edition
- » Red Hat Enterprise Linux 5 Desktop (x86-64)
- » Red Hat Enterprise Linux 6 Workstation (x86-64)
- » SUSE Linux Enterprise Desktop 11 (x86-64)

製品別の「Download drivers and software」ページに移動しますので、お使いになる OS のドライバページへのリンクを「Select operating system」以下のリストから探し、クリックします。
ダウンロードページに移動しますので、必要なドライバをダウンロードして下さい。



インストール手順

以下の手順に従って設定を行って下さい。

- ※ インストールを開始する前に、各 Workstation の「ドライバ、ソフトウェアおよびファームウェアのダウンロード」サイトから最新の BIOS をダウンロードし、BIOS のアップデートを行ってください。BIOS のアップデート方法は別の手順書として用意しております。
- ※ 本インストール手順は、上記の各 Workstation のダウンロードサイトのデバイスドライバを使用するものとして記載しております。
- ※ Windows XP のインストール対象となるシステムディスクは、MBR(ブートルoader)などの情報がないようにクリーンな状態にしておいてください。

1. Windows XP のインストール

1.1. インストール前に必要なドライバ類の準備

Windows XP のインストールを行うには、事前に RAID ドライバ等を準備し、フロッピーディスクにコピーしておく必要があります。別の Windows マシンで以下の作業を行なって下さい。

- a) 「Intel Rapid Storage Technology Utility and Driver for Microsoft Windows XP Professional 32-bit(sp57584.exe)」を入手し、HDD 内に「sp57584.exe」をコピーしておきます。
- b) コマンドプロンプトを起動し、以下のコマンドを実行します。

<コマンド例>

```
C:¥Users¥ユーザー名¥Desktop> sp57584.exe -e
```

InstallShield Wizard が起動しますので、既定値のままウィザードを完了させます。

完了後、softpaq だけが[C:¥swsetup¥sp57584¥] 以下に解凍されます。

※Intel Rapid Storage Technology はインストールされません。

- c) 「C:¥swsetup¥SP57584¥6flpy-x86.zip」にある全ファイルをフロッピーディスクにコピーします。(zip ファイルは解凍をしなくてもダブルクリック中を開いてデータをコピーできます)

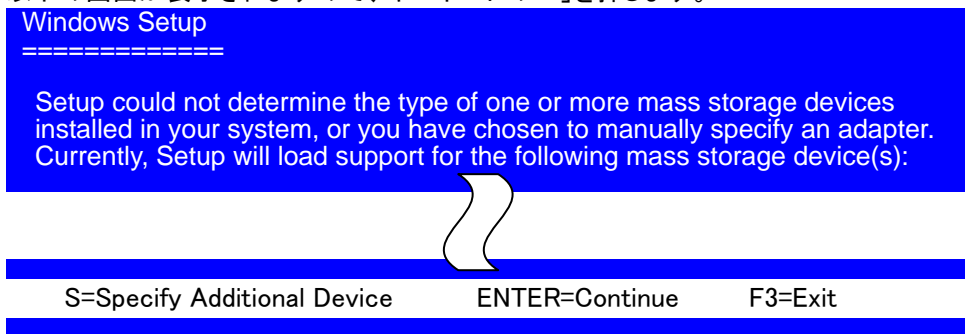
1.2. Windows XP のインストール

- a) USB 接続型フロッピーディスクドライブ内にフロッピーディスクを挿入していない状態で、Workstation 背面の USB2.0 ポートに接続します。
- b) Workstation を起動後、Windows XP のインストールメディアを挿入し、光学メディアから起動します。
- c) 「Windows Setup」が起動し、画面下に以下のメッセージが表示されたらすぐにキーボードの「F6」キーを押します。

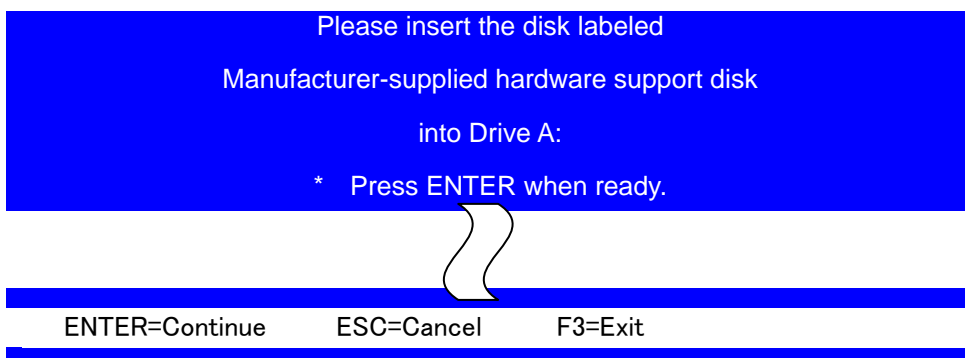
Press F6 if you need to install a third party SCSI or RAID driver. . .



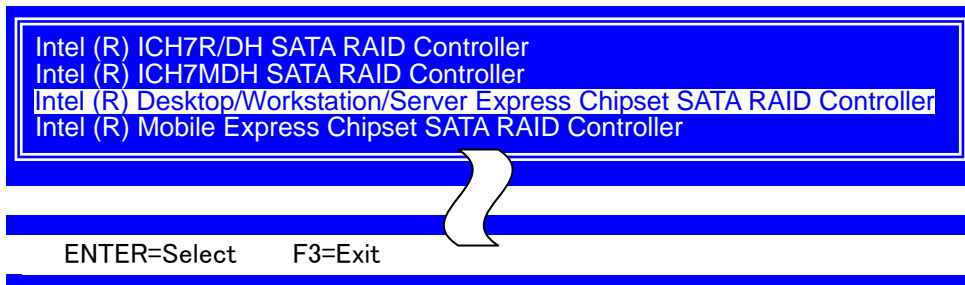
- d) 以下の画面が表示されますので、キーボードの「S」を押します。



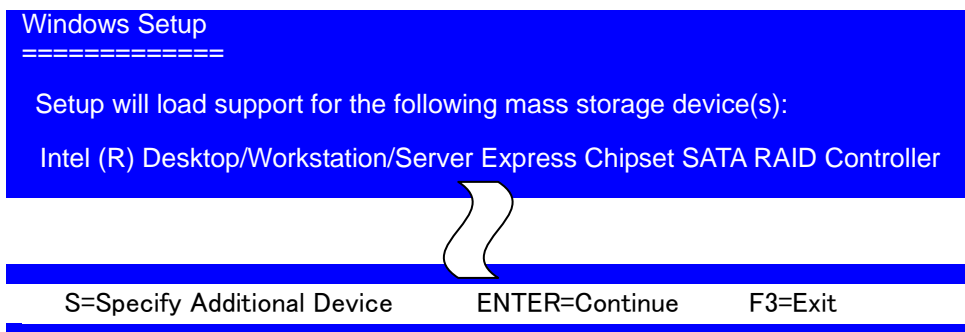
- e) この画面が表示されたら、1枚目のフロッピーディスクをドライブへ挿入し、「Enter」キーを押します。



- f) 「Intel (R) Desktop/Workstation/Server Express Chipset SATA RAID Controller」を選択した状態で、「Enter」を押します。

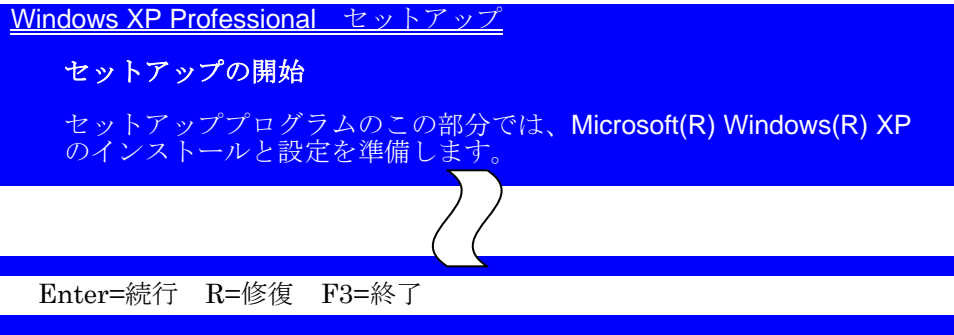


- g) この画面で「Enter」を押し、次のステップへ進めます。





- h) 「Enter」を押し、次の画面に進めます。



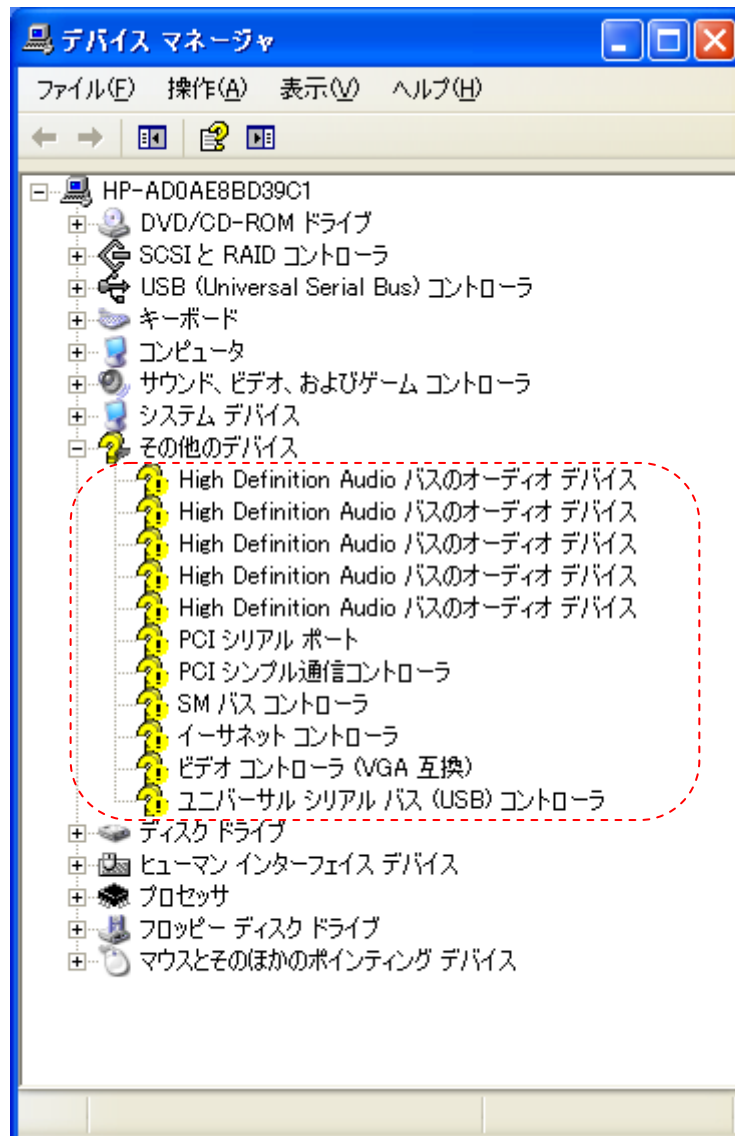
- i) ライセンス条項が表示されますので、確認後、「F8」を押します。
- j) キーボードの種類を聞かれます。使用するキーボードの種類キーを入力します。キーボード選択後、「Y」で確定します。
- k) パーティション等の設定を行い、「Enter」を押し、インストールを開始します。次のページでフォーマットを求められますので、フォーマットの種類を選択し、「Enter」を押します。
- l) インストール中に初期セットアップメニューの画面が表示されますので、個人設定及びライセンス、その他環境にあった必要な項目を入力及び選択・設定し、インストールを完了させて下さい。



2. デバイスドライバの設定

2.1. デバイスマネージャーでの確認(追加デバイスドライバインストール前)

キーボードの「Windows キー」を押した状態で、「R」を押し、「ファイル名を指定して実行」を起動します。起動後、「devmgmt.msc」と入力し、「Enter」で「デバイスマネージャ」を起動します。標準ハードウェア構成および工場出荷時の BIOS 設定で、Windows XP をマニュアルインストールした直後は、一例として以下のデバイスのドライバが正常にインストールされていない状態となります。(この例はグラフィックスカードに Quadro を使用している場合)



インストール直後のデバイスマネージャーの一例



2.2. 必要なデバイスドライバのインストール

- a) ドライバサイトの「Intel Ivy Bridge Chipset Drivers, sp57567.exe」をインストールウィザードに従い、インストールして下さい。インストール終了後、再起動を求められますので、Windowsを再起動します。
- b) Microsoft .NET Framework 3.5 以降をダウンロードの上、インストールします。
<http://msdn.microsoft.com/ja-jp/netframework/aa569263.aspx>
- c) ドライバサイトの「Intel AMT LMS_SOL for AMT 8.xx, sp57524.exe」をインストールウィザードに従い、インストールして下さい。
- d) ドライバサイトの「Intel PRO/1000 Drivers Release 15.7 for Microsoft Windows XP (32-bit), sp57311.exe」をインストールウィザードに従い、インストールして下さい。インストール終了後、再起動を求められますので、Windowsを再起動します。
- e) グラフィックスカードのドライバをインストールします。
ドライバサイトより、NVIDIA のグラフィックスカードを搭載している場合は、「NVIDIA Quadro Professional Driver (x86)」を、AMD のグラフィックスカードの場合は「ATI FireGL Unified Graphics Driver (x86)」を、Intel のグラフィックスカードの場合は「Intel High-Definition (HD) Graphics Driver for Microsoft Windows XP (x86)」をインストールウィザードに従い、インストールして下さい。
グラフィックスドライバのバージョンは特に指定がなければ最新版のものをお使い下さい。
※Softpaqの解凍後、Internet Explorerが起動しますので、ブラウザ上のリンクをクリックの上、グラフィックスドライバのインストーラーを起動させて下さい。
- f) ドライバサイトの「Realtek High-Definition Audio Driver for Microsoft Windows XP, sp58016.exe」をインストールウィザードに従い、インストールして下さい。インストール終了後、再起動を求められますので、Windowsを再起動します。

2.3. その他インストールをお勧めするデバイスドライバ、ツール類について

標準ハードウェア構成ならびに工場出荷時の BIOS 設定の場合、これまでの手順により全てのデバイスドライバがインストールされますが、その他デバイスについては、お客様の環境ごとに最適なバージョンのドライバを検証の上、ご使用いただきますようお願い致します。

なお、現行では USB3.0 対応のドライバがリリースされていない為、USB3.0 のポートも USB2.0 として認識します。ご了承下さい。

【RAID 管理ツールについて】

RAID 構成の場合は、RAID 管理ツールである「Intel Rapid Storage Technology Utility and Driver for Microsoft Windows, sp57584.exe」をインストールして下さい。

Z220 への Windows XP 32bit 版マニュアルインストールは以上で完了となります。

以上